

総合原価計算 第4問 問題

当社では、製品を連続生産しており、単純総合原価計算を行っている。次の資料にもとづいて、平均法および先入先出法を用いて、総合原価計算表を完成しなさい。なお、端数が生じた場合は、小数点以下第2位で四捨五入しなさい。

(資料)

- ① 当月の完成品数量は3,600個、月末仕掛品数量は600個（加工進捗度40%）である。
- ② 原料はすべて工程の始点で投入される。
- ③ 月初仕掛品数量は、400個（加工進捗度80%）であった。

総合原価計算表

(平均法) (単位:円)

当月製造費用:		
直接材料費	1,368,000	
加工費	1,478,400	
計		2,846,400
月初仕掛品原価:		
直接材料費	135,600	
加工費	144,000	
計		279,600
合計		3,126,000
月末仕掛品原価:		
直接材料費		
加工費		
計		
完成品総合原価		
完成品単位原価		

総合原価計算表

(先入先出法) (単位:円)

当月製造費用:		
直接材料費	1,368,000	
加工費	1,478,400	
計		2,846,400
月初仕掛品原価:		
直接材料費	135,600	
加工費	144,000	
計		279,600
合計		3,126,000
月末仕掛品原価:		
直接材料費		
加工費		
計		
完成品総合原価		
完成品単位原価		

総合原価計算 第4問 模範解答

総合原価計算表

(平均法)		(単位：円)
当月製造費用：		
直接材料費	1,368,000	
加工費	1,478,400	
計		2,846,400
月初仕掛品原価：		
直接材料費	135,600	
加工費	144,000	
計		279,600
合計		3,126,000
月末仕掛品原価：		
直接材料費	214,800	
加工費	101,400	
計		316,200
完成品総合原価		2,809,800
完成品単位原価		780.5

総合原価計算表

(先入先出法)		(単位：円)
当月製造費用：		
直接材料費	1,368,000	
加工費	1,478,400	
計		2,846,400
月初仕掛品原価：		
直接材料費	135,600	
加工費	144,000	
計		279,600
合計		3,126,000
月末仕掛品原価：		
直接材料費	216,000	
加工費	100,800	
計		316,800
完成品総合原価		2,809,200
完成品単位原価		780.3

【解説】

生産データ

400	320	3,600	3,600
3,800	3,520	600	240

加工換算量；

月初仕掛品 400個×80%＝320個

月末仕掛品 600個×40%＝240個

総合原価計算表

(平均法)	数量	直接材料費	加工換算量	加工費	合計
月初仕掛品	400	135,600	320	144,000	279,600
当月投入	3,800	1,368,000	3,520	1,478,400	2,846,400
合計	4,200	1,503,600	3,840	1,622,400	3,126,000
月末仕掛品	600	214,800	240	101,400	316,200
完成品	3,600	1,288,800	3,600	1,521,000	2,809,800

完成品単位原価；2,809,800円÷3,600個＝780.5円/個

総合原価計算表

(先入先出法)	数量	直接材料費	加工換算量	加工費	合計
当月投入	3,800	1,368,000	3,520	1,478,400	2,846,400
月末仕掛品	600	216,000	240	100,800	316,800
差引	3,200	1,152,000	3,280	1,377,600	2,529,600
月初仕掛品	400	135,600	320	144,000	279,600
完成品	3,600	1,287,600	3,600	1,521,600	2,809,200

完成品単位原価；2,809,200円÷3,600個＝780.3円/個